

浦 監 第 135 号  
平成 19 年 2 月 9 日

浦安市監査委員	醍 醐	敦
同	菊 原	栄 三
同	醍 醐	誠 一

平成 18 年度定期監査（選挙管理委員会）の結果報告について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定により実施した定期監査の結果について、同条第 9 項の規定により別紙のとおり公表します。

## 平成 18 年度定期監査（選挙管理委員会）の結果報告書

### 1. 監査の範囲

平成 18 年 4 月 1 日から 10 月 31 日に執行された財務に関する事務の執行等

### 2. 監査対象部局

選挙管理委員会

### 3. 監査の実施期間

平成 18 年 12 月 1 日から 12 月 22 日

### 4. 監査の観点及び方法

予算及び事務の執行等が法令等に従って適正かつ効果的に行われているかを主眼に書類審査、質問審査を実施した。

### 5. 監査の結果

次の事項について、改善、検討の必要があると認められた。

(1) 明るい選挙活動推進協議会は市民で構成されるボランティア団体であり、選挙時はもとより平時から、選挙啓発活動を活発に行っている。市としても、研修や啓発等の協議会活動を支援するため、明るい選挙活動推進協議会運営費補助金を交付しているが、支出内容を確認したところ、行事に参加した委員へのお茶代として、報償費の意味合いも含め現金を支給していた。独自の事業収入がほとんど無い団体である以上、今後は、市の規則等に準じた支出方法を検討するよう指導されたい。

(2) 時間外等勤務について

- ・ 職員の時間外等勤務の状況を調査したところ、市長選挙の開催に伴い、9・10 月が特に多い状況であった。選挙事務については、マニュアル化・機械化等、業務の効率化が図られているが、職員に過大な負担がかからないよう、時間外等勤務のさらなる縮減の工夫に努められたい。
- ・ 時間外等勤務の 45 時間超え理由書について、あらかじめ 8～10 月分の 45 時間超え勤務を予定し、3 か月分まとめて 8 月に事前提出していた。今後は、理由書の趣旨を理解し、適切な事務に努められたい。